



# 4月のほけんだより



平成30年4月1日発行  
戸塚愛児園

ご入園、ご進級おめでとうございます。新年度を迎え、ひとつ大きくなった！という喜びと期待いっぱいの笑顔に出会うことができ、とてもうれしく思います。ことしも保健に関する情報を「ほけんだより」を通してお知らせしていきます。

初めての、保育園生活や新しい環境に慣れるまで、しばらくは不安や緊張で、心身ともに疲れます。十分な睡眠、栄養をとり、規則正しい生活リズムを心がけましょう。

## 園で預かる薬について

基本的に園での与薬は行っていません。病院にかかる場合には、園に通っていることを伝えたくて、処方回数などを1日2回に変更できないかなど、担当医師に相談してみてください。

なお、下記の薬については、例外的に園で与薬を行う場合があります。ご相談ください。

- 熱性けいれん、てんかんの防止薬
- 慢性疾患(心臓病など)の治療薬
- 抗アレルギー薬・ぜんそく薬
- アトピー性皮膚炎・湿疹などの軟こうなど

## 病気になったときは

園をお休みする場合は、9時までに園に電話をして、お子さまの状態をお知らせください。

園で具合が悪くなったり、感染症の疑いがある場合は、ご連絡をいたします。至急、お迎えをお願いすることもありますので、連絡先が変わる場合は必ず朝、担任にお知らせください。

## 予防接種を計画的に受けましょう。

園では、たくさん子どもたちが共にすごす集団生活の場です。予防接種は、できるだけ受けていただくようおすすめしています。

## 発熱の対応

基本的には、37.5度以上を発熱とみなし、様子を見ながら、熱の上がり方でお迎えの連絡を致します。また、24時間以内に解熱剤を使用している場合は、登園を控えるのが望ましいとあります。(厚生労働省のガイドラインより)無理をして登園されても結果的に、また熱が上がってお迎えの連絡をすることになります。さらにお子様の体力を消耗させてしまい長引く原因ともなります。

## 下痢の対応

食事や水分を摂取すると刺激で下痢をする。腹痛を伴う下痢があり24時間以内に2回以上の下痢が出た場合など、お迎えの連絡を致します。また下痢止めを使わずに24時間以内に嘔吐や下痢がなく、通常の食事が食べられるようになったら登園しましょう。尚、下痢止めを飲んでの登園はご遠慮ください。

※多くの下痢を伴う病気は、ウイルスを体外に出すことが重要です。薬でむやみに下痢を止めると病気の回復を遅らせることとなります。

## 嘔吐の対応

感染症が疑われる予告なしの突然の嘔吐で、明らかに顔色が悪く、いつもより元気がない場合や発熱を伴う場合はお迎えの連絡を致します。

## 発疹の対応

発疹が時間と共に増えた時や発熱を伴う場合は、お迎えの連絡と病院受診をお勧めします。

## 4月5日(木)健康診断

### 年間保健行事予定

5月1日(火)尿検査(3歳児以上対象)

6月21日(木)歯科健診  
(3・4・5歳児対象)

10月25日(木)健康診断

11月15日(木)歯科健診(0・1・2歳対象)

※つごうにより日程が変更になることがあります。そのつど事前にご連絡します。

